

思いやりと優しさのある、良質で安全な医療を提供いたします。

HOKUTO TIMES

社会医療法人北斗会 大洲中央病院広報誌「ホクトタイムス」

No.

55
2018/07



直接ご自宅に訪問しリハビリを行い、
地域に密着した医療を提供いたします。

Zoom Up!
OozuchuoHospital



【専従の作業療法士と専用車両】

当院リハビリテーション科では、平成12年より理学療法士1名が訪問リハビリを実施していましたが、高齢化社会を見据え病院内のリハビリを充実させる目的で、平成19年に同事業を一旦休止しました。以後回復期リハビリ病棟の開設やリハビリスタッフの積極的な増員などで、リハビリ体制が確立されたこともあって、現在では県南予地域でも充実したリハビリが出来る病院として対外的に認知されるようになっていきます。一方、訪問リハビリ事業においては、当院が公益性の高い社会医療法人として再出発したのを

機に再開の話が進み、約半年の準備期間を経て、平成30年5月から再稼働する運びとなりました。なお、今回は介護事業部として組織が再編され、訪問リハビリ専従の作業療法士2名が配属されました。今後は、入院リハビリに続いて在宅リハビリへとこの流れを確立させ、よりきめ細かなサービスを提供できるように努めてまいります。

厚生労働省では、団塊の世代が75歳以上になる2025年を目途に、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包

括ケアシステムの構築の実現を提言しています。このように、医療・介護を取り巻く環境が激変していく中、当院では今まで以上に地域に密着した医療を提供することをお約束し、特に今回再開した訪問リハビリを積極的に起動させることによって、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けていくことができるようサポートしてまいります。それではこれから訪問リハビリテーションとは何かということについて少しご説明させていただきます。



お住まいの近くで
リハビリが行えます。

Zoom Up!
OozuchuoHospital



【歩行訓練】

訪問リハビリテーションとは

計画的な医学管理を行っている医師の指示に基づいて、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士といった国家資格を有するリハビリ専門職が直接ご自宅に訪問させていただき、対象者の心身機能やライフスタイル、家屋環境などを専門的知識で評価分析した上で、実際在宅でどのような生活が出来るようになればQOL(Quality Of Life:その人が人間らしい生活を維持すること)が高まるのか? どうすれば自立した生活となり活動性が向上するのか?といった内容を対象者・ご家族と一緒に考えていき、その目標に到達するための継続的リハビリを行っていくサービスのことを言います。

訪問リハビリテーションのメリットは、何といっても住み慣れた自宅で実施するという点で、リラッ

クスした精神状態でリハビリを受けることが出来ます。また、通院や通所に比べて移動する手間や経費がかからない為、時間的・経済的負担が少なくて済みます。一方、病院や施設でのリハビリテーションに比べると、専門的リハビリ機器の充実度は低下しますが、自宅にある道具をうまく利用しながらアプローチするので、その点はあまり心配ないと思われれます。

訪問リハビリテーションの利用対象者

要支援(1・2)・要介護(1~5)の認定を受けておられる方が対象で、40~64歳までの方については、要介護状態となった原因が「がん末期や関節リウマチなど「16種類の特定疾病による場合」の認定を受けておられる方が対象となります。

訪問リハビリテーションでは具体的にどのようなことをするのでしょうか

- ①健康状態のチェック
- ②身体機能面の維持改善に対するアプローチ
- ③日常生活活動に対するアプローチ
- ④環境整備に対する助言
- ⑤家族支援

①の健康状態のチェックでは、血圧・脈拍・体温・血中酸素濃度などの確認の他、全身状態を確認させて頂き、些細な変化を見逃さないようにします。②の身体機能面の維持改善に対するアプローチでは、日々の活動性が低下しないようにする為、筋力の維持向上を図ったり四肢の関節拘縮の予防に努めたりします。また、運動麻痺改善のための促進訓練やコミュニケーション能力改善を目的とした言語訓練などにも関わります。③の日常生活活動に対するアプローチでは、寝返りや起き上がり・乗り移りを始めとする基本動作の練習や、食事・着替え・トイレ・入浴などの日常生活全般の動作練習、歩行練習などを行い、対象者が出来るだけ自立した生活を送れるようお手伝いさせていただきます。また、転倒しないための動作や応用動作についても一緒に確認します。④の環境整備に対する助言では、福祉用具や自助具の提案及び選定や、住宅改修のアドバイスをさせていただきます。⑤の家族支援では、介護を荷うご家族の様々な不安や疑問を傾聴し、それらを解決する為の具体的な介護・介助方法をアドバイスさせていただきます。その他にも、自主トレーニングの立案や趣味活動のサポートなど、個々の様々なご要望をお聞きしながらその都度最適なリハビリメニューと一緒に考えていきます。



台所でのリハビリ

今後に向けて

今回は、当院急性期病棟や回復期リハビリ病棟で長年経験を積んだ作業療法士2名が訪問リハビリに従事させていただくことになりました。「外を歩けるようになりたい」「片手でも料理が作れるようになりたい」「自宅のトイレで用が足せるようになりたい」「関節が固くならないようにして欲しい」といった皆様の様々なご希望を叶えるために、微力



ベッドサイドでのリハビリ

ながら精一杯お手伝いさせていただこうと考えておりますので、どうぞお気軽にお声をかけて下さい。よろしくお願いいたします。

訪問リハビリテーションご利用までの流れ

お申込み

介護認定を受けておられる方は、ケアマネージャーにご相談下さい



医師からの指示

かかりつけ医に意見書（診療情報提供書）を発行してもらいます



担当者会議

サービス担当者会議でサービス内容を確認します



説明・契約

サービス内容をご確認いただいたうえで、当院と契約を行います



訪問リハビリテーション開始

ご利用料金（介護保険の場合）

料金：20分 290円（+各種加算）

※1 割負担の場合

頻度：週1～2回程度

1回あたり40分（状況に応じて変更）

※1 週間のリハビリ上限は120分

営業時間

営業日：月曜日～金曜日

営業時間：午前8：30～午後5：30

休日：土・日・祝祭日・

国民の休日・

年末年始（12月30日～1月3日）

訪問エリア

大洲市・喜多郡

※訪問エリア外で訪問リハビリを希望される方はご相談下さい

お問い合わせ

介護事業部 0893(24)4661

（リハビリテーション科直通）

担当：宮下・福田

※病院 2F リハビリテーション科受付前に事務所があります

大洲中央病院

Oozuchuo Hospital

新入職員紹介

平成30年度に、11名の新入職員が当院スタッフとして仲間入りしました。

【質問事項】…①出身地②趣味・特技・最近ハマっていること
③今一番欲しいもの④好きな食べ物
⑤目標・抱負



リハビリテーション科

理学療法士

伊藤 海斗

Ito Kaiko

①高知県高知市②独り暮らしをきっかけに始めた料理
③自由な時間④サバを使った料理全般⑤患者様より信頼されるセラピストを目指し頑張っています。



本館5階病棟

看護師

井上 真里子

Inoue Mariko

①愛媛県大洲市②猫の世話・旅行③旅行できる時間④うどん⑤14年ぶりに大洲へ帰ってきました。ひとつずつ仕事を覚えて頑張っていきたいと思います。



総務課

事務員

河野 沙季

Kono Saki

①愛媛県西予市②ドライブ③洋服・ベット④オムライス・肉料理⑤いつも笑顔忘れず前向きに日々の業務に取り組んでいます。



リハビリテーション科

理学療法士

宮藤 真平

Miyafuji Shimpei

①愛媛県伊予市②野球・バレーボール・スポーツ観戦③自分の車④ハヤシライス⑤日々勉強し、自分の目指す理学療法士に近づけるよう頑張っています。



医事課

事務員

山口 莉生

Yamaguchi Rio

①愛媛県内子町②ドライブ・旅行③財布・バッグ④苺⑤思いやりの心を持ち、明るく笑顔で患者様に接します。



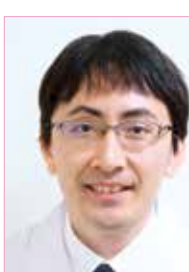
リハビリテーション科

作業療法士

清水 知歩

Shimizu Chiho

①愛媛県大洲市②音楽・映画鑑賞・寝ること③コンサートのチケット④イチゴ⑤笑顔で信頼される作業療法士になれるよう頑張ります。



薬剤科

薬剤師

中川 健太郎

Nakagawa Kentaro

①愛媛県八幡浜市②バドミントン・将棋③いきなり健診にひっかかったため、健康が欲しい④トマト・海苔⑤早く仕事を身に付け、患者さんや同僚に信頼される薬剤師になりたいです。



医事課

事務員

長平 朋佳

Chohira Tomoka

①愛媛県大洲市②読書・切り絵③新しいパソコン④オムライス⑤笑顔で優しい応対を心掛けます。



本館4階病棟

准看護師

藤岡 祐希

Fujioka Yuki

①愛媛県内子町②趣味：音楽鑑賞・ドライブ。特技：小学校1年から続けている剣道③LDHのライブチケット・グッズ④牛乳プリン・焼肉⑤観察力とアセスメント力をしっかり身に付けよりよい看護を提供します！



リハビリテーション科

理学療法士

米井 和

Komei Yawara

①愛媛県伊予市②野球・野球観戦・釣り③家具④焼肉・焼き鳥・刺身⑤早く職場の仕事覚え、患者さんの役に立てよう一生懸命頑張ります。



リハビリテーション科

理学療法士

米田 隼也

Yoneda Shunya

①愛媛県宇和島市②釣り・卓球③釣り具④カンパチの刺身⑤患者様から信頼されるような理学療法士を目指します。

ふれあい看護体験の開催

5月9日にふれあい看護体験を行いました。今年度は、将来看護師や介護職など医療関係の仕事に就きたいとの希望がある高校生13名の参加がありました。

各病棟では、2～3名のグループに分かれて、ベッドメイキングや血圧測定、患者さんの洗髪や、足浴・手浴などを看護師と一緒に介助する体験をしていただきました。皆さん緊張していましたが、患者さんからたくさんの「ありがとう」を頂き、緊張感も解れとても嬉しそうでした。アンケートでは、看護師になりたいという気持ちが更に深まったとの感想もあり、私たちと共に体験したことが進路決定の一助になれば、幸いです。

今後も、ふれあい看護体験の催しへの参加は継続し、参加者の皆さんの夢の実現の第一歩に少しでも関わられるよう、次回も工夫して楽しく体験できる場を作っていききたいと思います。



ふれあい看護体験担当 亀山 州平

病院機能評価の認定(更新)を受けました

前号で、日本医療機能評価機構が実施する「病院機能評価」の更新審査を受けたことをご紹介しましたが、審査の結果「認定」を頂きましたのでご報告させていただきます。「病院機能評価」について簡単に説明しますと、病院を始めとする医療機関の機能を専門的、学術的、中立的な立場から評価し、良質な医療を提供していることを第三者の目から「認定」する制度のことです。保健所の立ち入り検査や厚生支局の適時調査が、医療法や診療報酬上で病院が遵守しなければならない基準とすれば、病院機能評価は、患者さんのニーズや社会環境変化を考慮した「病院個別の更なるレベルアップ」のための取り組みといえます。

今回が3回目の更新であり、「書類審査」「訪問審査」を経て、機構の定める認定基準を達成していることが認められ、認定証を頂きましたので正面玄関に掲示させていただきました。今後も認定病院として、更なる「医療の質の向上」を目指して職員一同努力してまいります。



看護副部長 伊場 紀子

第9回南予放射線技師勉強会を当院で開催しました

6月29日、当病院が担当で南予放射線技師勉強会が開催されました。この勉強会は、南予の放射線技師が集まり、事例検討や情報交換を行い、医療の質を向上させる目的で定期的に開催されています。今回は、南予地区以外の病院からも参加があり、27名の放射線技師が集まりました。当病院からは急性大動脈解離による脳梗塞の症例や解りにくい骨折の症例、他施設からは急性腹症の症例等の発表があり、最新機器の紹介もありましたので、大変勉強になりました。

当院にも迅速に効率よく画像診断ができるように、最先端の医療機器が整備されています。その中で私たち放射線技師は、救急の現場でも迅速な診断に繋がるように、医師により正確な画像が提供できるように努めています。

今後もこのような勉強会に積極的に参加して、最新の医療技術を習得し、質の高いチーム医療が行えるように精進してまいります。



放射線科 井上 靖之

外来診療医師一覧表

診療科目	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	
内科	1診	近藤 誠司	休診日	大久保啓二	大久保啓二	近藤 誠司	大久保啓二	
	2診	山上 隆司		山上 隆司	井上 明子	山上 隆司	山上 隆司	
	3診	井上 明子		井上 明子	近藤 誠司	大久保啓二	非常勤	
	4診			清家 愛理	清家 愛理	竹越 大輔(第2-4)		
外科	1診	森岡 徹	休診日	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹	
	2診	満谷 臨		満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨	
整形外科	1診	栗田 英明		休診日	冲永 昌弘	栗田 英明	冲永 昌弘	冲永 昌弘
	2診							栗田 英明
泌尿器科		清水 公治	休診日		清水 公治	清水 公治	清水 公治	清水 公治
脳神経外科	1診(新患)	西原 潤			西原 潤	瀬野 利太	重川 誠二 末廣 諭(隔週)	橋本 尚樹(第1-3) 戸田 茂樹(第2-4)
	2診(再診)	瀬野 利太		瀬野 利太	西原 潤			
形成外科				休診日			森 秀樹(第1-3) 泉本真美子(第2-4)	

受付時間	午前8時00分～午前11時30分
診療開始時間	午前9時00分～ 担当医師は緊急手術などで変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。(休診になる場合あり)
休診日(7～10月)	救急診療のみ…8月11日(出)、9月23日(日) 休診日……………火曜、水曜、7月16日(月)、9月17日(月)、10月8日(月)
お見舞い・面会時間	午後1時00分～午後9時00分

◎大洲・喜多地区の一週間の救急当番

- 金～日曜日…大洲中央病院
- 月曜日…市立大洲病院
- 火曜日…市立大洲病院
- 水曜日…加戸病院
- 木曜日…大洲記念病院(昼)、市立八幡浜病院(夜)

編集後記

この度の豪雨において被害を受けられた皆様、心よりお見舞い申し上げます。

今回の洪水は、大洲市にとっても過去に経験のない甚大な被害が発生しており、4,600世帯の家屋が浸水し、今なお断水が続いている地区も多いと聞いています。

当院は駐車場が一時灌水したものの建物自体の被害はなく、通常診療を行っております。皆様、お疲れが溜まっていると思います。これから暑さが増してきますので、脱水や熱中症に十分気を付けられ、体調が悪い時には早めに受診をしてください。被災された皆様の生活が、1日も早く平穩に復することを祈り申し上げます。

発行/社会医療法人 北斗会 大洲中央病院

編集/広報委員会

- 寺尾 光司(事務部長・理事) / 京河 雅史(放射線科) / 伊場 紀子(看護副部長) / 道休 由佳里(看護師長) / 福田 修治(リハビリテーション科) / 大西 修平(リハビリテーション科) / 松本 奈緒(総務課) / 岡山 啓子(栄養科) / 中來田 友里恵(医事課)